

いきいき スクールネットワーク

区立学校・幼稚園では、各学校園において特色ある教育活動を行っています。今号では、「つばめ幼稚園」と「第三砂町小学校」の取組をご紹介します。

大好き！スポーツチャンバラ 一心も体もたくましくー

スポーツチャンバラの世界チャンピオン植草先生にご協力いただき、園児の体力向上と遊びの中で挨拶や礼儀を身に付けることを目指してこの活動が始まり、もうすぐ20年になります。植草先生、父母の会のご協力で、少しずつ、面や小太刀などを揃えていただきました。



今では「つばめ幼稚園と言えばスポチャン」と、地域の方からも覚えていただけるようになり、体を動かして遊ぶ楽しさ、黙想を行い、心を整える心地よさ、礼節をもって目上の人に接する態度を、園児は身に付けています。

植草先生に年間4回教えていただき、その他は日常の遊びとして取り組んでいます。学級対抗の「つばめ杯」は、

年長組全員が選手として出場し、自分が頑張ることはもちろん、仲間を応援し、気持ちを一つにして優勝カップを目指します。担任や保護者の試合も行い、真剣な中にも楽しさがある、本園を代表する行事になりました。



近年は保護者や地域の皆様にご協力をいただき、江東区大会や全国大会にも出場しています。全国大会個人ノブでは、準優勝をいただきました。

これからも保護者・地域の皆様と力を合わせて、心身共に健やかな園児の育成を目指していきます。

つばめ幼稚園

100周年に向けて、主体的に学ぶ児童を育む

本校は、令和元年度に創立90周年を迎えました。11月22日には記念児童集会を行いました。昔の地域の様子や子どもたちの様子を学ぶことができました。そして、11月30日には山崎区長をはじめ、多くの来賓の方にお越しいただいて、記念式典を行いました。5・6年生が「よるこびの歌」を原語で歌う姿にたくさんのお褒めの言葉をいただきました。その後、全校児童でバルーンリリースを行いました。澄み切った青空に色とりどりのバルーンが舞い上がり、90周年をお祝いするにふさわしい光景となりました。



本校は令和元年度・2年度江東区教育委員会研究協力校の指定を受け、国語科「思いや考えをもち、

すすんで伝え合い、深く合う児童の育成～「読むこと」の授業改善を通して～」を主題として研究に取り組んでいます。



教科書の教材文を「読むこと」を通して、児童一人一人に自分の考えをしっかりと持たせること。そして、一人一人の考えを学校全体で共有し、考えを深めさせていくことを重点として研究を進めています。

児童が「意欲的・主体的に学ぶ姿」を多くの場面で見ることができるよう、教職員も主体的・対話的で深い学びを重ね、一丸となって頑張っていきます。

第三砂町小学校